生物多様性 2020
AICHI-NAGOYA

あいち・なごや生物多様性
ベストプラクティス
大募集！

募集の締切
2020年
3月16日(月)

愛知目標達成に向けた生物多様性の保全や持続可能な利用に関する取組を総括し、さらなる取組の促進につなげるため、COP10以降に愛知県内で行われた取組事例を募集し、優れたものについて顕彰・奨励します。

対象となる取組

次のいずれかに該当する取組事例のうち、愛知県内において2011年以降に行われたもの(2011年以前から継続して行われているものを含む。)を対象とします。

① 生物多様性の保全

森林、水辺等の生態系保全、野生生物の保護、外来種対策など、生物多様性の保全に関する取組。

② 生物多様性の持続可能な利用

食料・資材、サービス、景観等の生物多様性の恵みについて、その持続可能な利用に貢献する取組。

③ その他の取組

普及啓発、学習、教育等、その他の生物多様性に関する取組。

応募資格

日本国内に拠点がある組織、団体であること。複数の団体等による共同の応募や、1団体から複数の取組事例の応募も可能です。

賞の種類

- ベストプラクティス〈グッドプラクティスの中から10件程度〉
- グッドプラクティス〈100件程度〉

※受賞事例を愛知県・名古屋市の広報媒体に掲載します。

実施スケジュール

2020年3月16日（月）：募集締め切り
2020年4月～5月：選定委員会による審査、受賞事例の公表

主催：愛知県、名古屋市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

応募用紙

（イメージ）

【別記様式】

あいち・なごや生物多様性ベストプラクティス　応募用紙

申請代表者（住所）〒

（団体名）

（代表者役職・氏名）

次のとおり、あいち・なごや生物多様性ベストプラクティスに応募します。

取組名称							
取組分野	□生物多様性の保全　□生物多様性の持続可能な利用　□その他（教育・啓発等）						
取組キーワード（5つまで）	□森林　□里山　□河川　□湖沼　□湿地　□海岸　□公園　□農地　□野生生物の保護　□外来種対策　□ふれあい活動の場の整備　□生物多様性に配慮した製品　□地産地消　□環境教育・普及啓発　□地域貢献　□協働　□その他（　　）						
背景・経緯							
目的							
取組内容 ※取組内容は出来る限り詳細に記入ください。また参考資料があれば添付してください。	＜具体的な取組実績・成果＞						
	取組期間	年 ～ 年	年間活動日数※		年間参加者数※		一般参加の有無
	活動場所						
	連携先						
	専門家の関与	（肩書・氏名・内容）					
	受賞歴						
今後の展望							
取組のウェブサイト							
団体情報	□市民団体、NPO　□企業　□教育機関　□行政　□その他						
	ウェブサイト：						
担当者連絡先	氏名：	電話：					
	E-mail：						

※　年間活動日数、年間参加者数の欄は、記入できる場合は記載する。
※　取組がわかるような写真を添付してください。（1～10枚）

※愛知県・名古屋市のウェブサイトからダウンロードしてお使いください。

応募方法・提出先

応募用紙（左記様式）に必要事項を記入し、取組の様子が分かる写真を添付の上、メール又は郵送により提出して頂いたのち、電話連絡をお願いします（2020年3月16日必着。）。

■主に愛知県内（名古屋市以外の地域）での取組

愛知県環境局環境政策部自然環境課

メール：shizen@pref.aichi.lg.jp

郵送先：〒460-8501（住所記載不要）

電話：052-954-6475（ダイヤルイン）

■主に名古屋市内での取組

名古屋市環境局環境企画課

メール：a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

郵送先：〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052-972-2698

選定のポイント

次の選定ポイントを参考にしながら総合的に評価を行い、選定委員会において受賞事例を選定します。
なお、選定に当たり、追加資料の提出等をお願いすることがあります。

〈 選定ポイント 〉

①事業の趣旨　②波及効果　③創造性　④地域性　⑤継続性・発展性
⑥規模　⑦連携　⑧専門性　⑨実績

○詳細は愛知県、名古屋市のウェブサイトで募集要項をご確認ください。

あいち・なごや生物多様性ベストプラクティス　検索